

平成 28 年 1 月 18 日

貝塚市議会議長 殿

研修会参加報告書

公明党議員団

前園 隆博

日時； 平成 28 年 1 月 14 日(木)、15 日(金)

場所； 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

研修名；平成 27 年度市町村議会議員研修（2 日間コース）

（自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～）

内容；

1 月 14 日

① 講義 「地方自治体の財政運営と議員の役割～地方財政の現状と健全化法の概要～」

関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐

- 1) 自治体の環境変化と地方財政
- 2) 自治体の財政運営における議員の役割
- 3) 財政分析指標の意義と考え方
- 4) 財政健全化法と予算審議

財政運営の目指す姿として

- *財政規律の堅持
- *高品質な財政運営
- *公平（衡平）な受益と負担
- *適正に管理されている資産

財政健全化法施行 7 年を経て、財政再生団体は 1 市のみであるが、すべての自治体が健全ではない。

健全団体にこそ、議員として監視する必要がある、今後、早期健全化の議員になったつもりで、しっかり予算審議に取り組む必要がある。

② 講義 「自治体財政指標の見方」

有限責任監査法人トーマツ行政経営推進室 サブリーダー 公認会計士 小室 将雄

都道府県及び市町村の決算情報については、整理・分析のもととなる決算データである「決算状況調」のほか、マクロベースで整理・分析された「地方財政白書」、ミクロベースで整理・分析された「財政状況資料集」を公表

財政状況資料集は、総括表及び下記様式で構成される

- *普通会計の状況
- *各会計・関係団体の財政状況及び健全化判断比率
- *財政比較分析表
- *経常経費分析表
- *実質収支比率等に係る経年分析
- *連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析
- *実質公債費比率の構造
- *将来負担比率の構造

上記についての見方を勉強した。

1月15日

① 演習 「財政指標分析に関するグループ演習」

実際の3市を例題として、平成25年度財政状況資料集をもとに、下記項目について、確認し、グループワークにて意見をだしあい、発表をおこなった。

- 1) 健全化判断比率
- 2) 資金不足比率
- 3) 経常収支比率
- 4) 資金繰りの状況
- 5) 公債費負担の状況
- 6) 人件費負担の状況
- 7) 歳出構造の状況
- 8) 歳入構造の状況
- 9) ストックの状況
- 10) 主な財政上の問題点、当面の対策、中長期的な課題

② 講義 「演習のまとめ及び今後の自治体財政のポイント」

有限責任監査法人トーマツ行政経営推進室 サブリーダー 公認会計士 小室 将雄

- 1) 地方公共団体の健全化に関する法律について
- 2) 統一的な基準による地方公会計の推進と公共施設等総合管理計画の策定
- 3) 地方公営企業経営改革の推進

今回の研修で、地方自治体の財政の見方について、勉強させていただきました。今後しっかり貝塚市の財政状況を確認して、問題点がないかどうか、しっかり把握していきたいと思えます。

以上